

ねんりんピック長崎2016

(第29回全国福祉祭ながさき大会)

さいたま市テニス協会 事務局

会 期： 平成28年10月15日(土)～18日(火)

会 場： テニス 佐世保市 佐世保総合グラウンド庭球場 砂入り全天候コート18面

本年度もさいたま市テニス協会代表がねんりんピック全国大会に参加致しました。

ねんりんピックは長崎県の各市町村で各種目総勢50万人(観客含む)の参加者で開催される大きな全国大会です。テニス競技は全国の都道府県、主要都市から72チームが参加され、予選リーグ戦と各位決勝トーナメントが行われました。

さいたま市代表選手	60歳男子	酒井 克彦 (鹿島台TC)	若山 輝夫 (岩槻テニスクラブ)
	60歳女子	名塚 郁子 (トラッキー)	加藤 加寿代 (浦和パークTC)
	70歳男子	山本 彊一 (浦和サンダーTC)	信國 眞載 (与野TC)



予選リーグは4チームでのリーグ戦を行い各グループでの順位を決めます。さいたま市はCグループ(さいたま市・新潟県・佐賀県・島根県)で強豪揃いです。今年は当初の参加予定者に諸事情があり3名の代表者の変更を行いました。最終参加者のチームワークで勝ち抜いていきたいと試合に望みました。

試合は男子70歳、女子60歳、男子60歳の順に行われます。(4ゲーム、3-3でタイブレーク)

予選リーグ初戦(新潟県戦)

対戦結果は1-2で惜しくも惨敗でしたが、各試合接戦で、大変残念でした。特に女子対戦相手は女子連全国レベル。



予選リーグ2試合目(佐賀県戦)

対戦結果は2-1の勝利。最終の男子60歳で結果ができる形となり全員で応援、何とか勝利をつかみました。



予選リーグ3試合目(島根県戦)

対戦結果は2-1の勝利。この試合も最終の男子60歳で結果ができる形となりましたが、タイブレークで引き離し何とか勝利をつかみました。全員ドキドキ!!



決勝リーグ初戦（2位リーグ・山口県戦）

2位リーグで少し落ち込みましたが、2位リーグ優勝を目指して初戦に臨みました。山口県は昨年開催県で上位を独占した県です。70歳男子24、60歳女子40、60歳男子24で惜しくも初戦で涙を飲みました。



まとめ

最終結果は少し残念でしたが、当初の天気予報（初日全面雨中止予定）を参加者の熱意で覆し、結果多少の雨は降りましたが良い環境で試合ができました。ねんりんピック大会の全国レベルは間違いなく毎年高くなっています。特に今年は女子のレベルが高くなっていました。その中でなんとかチームワークで頑張りました。参加者の皆様は大変ご苦労様でした。

来年は秋田大会、再来年は富山大会と続きます。さいたま市テニス協会大会もベテランの参加者が多くなって来ました。会員および協会全体のレベルアップの為にも目標の大会としていただき、来年の予選会には多くの参加者をお待ちしています。